**（様式3）**

**役員などのCOI自己申告書（20 年.01.01〜12.31：就任時の前年から1年ごとに過去３年間申告）**

日本小児栄養消化器肝臓学会 理事長殿

申　 告 者 氏 　名：

所属（機関・教室/診療科）・職名：

本学会での役職：　 □理事長　□理事　□監事　□次回学術集会会長　□事務局

各種委員会　委員長： □定款委員会　　　□学術委員会　□渉外委員会　□編集委員会

□社会保険委員会　□薬事委員会　□用語委員会　□ＨＰ委員会

□将来計画委員会　□認定医委員会　□教育委員会　□ガイドライン委員会

□評価委員会　　　□臓器移植委員会 □小慢委員会

□財務諮問委員会　□医療安全委員会　□利益相反(COI)委員会　□倫理委員会

特定委員会　委員：　 □ガイドライン委員会　委員　□学術委員会　委員

□利益相反委員会　委員　　　□編集委員会　委員

**過去3年間に申告すべきCOIが**

**□　ある（下記のいずれかをチェック）**

**□　年度により異なる報酬元がある。この場合は年度ごとに記載して3年分を提出。**

**□　報酬元が同一である。この場合は単年度での最高額に基づいて記載し、該当年度を記入の上、本様式のみを記載して提出。（ \_\_\_\_\_\_年 〜 \_\_\_\_\_\_年）**

**□　ない　本様式のみを記載して提出。**

**A. 自己申告者自身の申告事項**

１．企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額　（有　・　無）

（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企 業 ・ 団 体 名 | 役 職 (役員･顧問など) | 金額区分 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |

金額区分：①100万円以上　②500万円以上 ③1000万円以上

２．株の保有と、その株式から得られる利益（1年間の本株式による利益）　（有　・　無）

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 企 業 名 | 持ち株数 | 申告時の株値（一株あたり） | 金額区分 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |

金額区分：①100万円以上　②500万円以上　③1000万円以上

３．企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬　（有　・　無）

（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企 業 ・ 団 体 名 | 特 許 名 | 金額区分 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |

金額区分：①100万円以上　②500万円以上　③1000万円以上

４．企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表、助言など）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、

講演料などの報酬　　（有　・　無）

（1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企 業 ・ 団 体 名 | 金額区分 |
| １ |  |  |
| ２ |  |  |
| ３ |  |  |
| ４ |  |  |

金額区分：①50万円以上　②100万円以上　③200万円以上

記載項目数が足りない場合は欄を増やすか、別紙にご記入ください。

５．企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料　（有　・　無）

（1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企 業 ・ 団 体 名 | 金額区分 |
| １ |  |  |
| ２ |  |  |

金額区分：①50万円以上　②100万円以上　③200万円以上

６．企業や営利を目的とした団体が契約に基づいて提供する研究費　（有　・　無）

（1つの企業・団体から、医学系研究（共同研究、受託研究､治験など）に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企 業 ・ 団 体 名 | 研究費区分 | 金額区分 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |

研究費区分：①産学共同研究　②受託研究　③治験　④その他

金額区分：①100万円以上　②1000万円以上　③2000万円以上

７．企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄附金（有　・　無）

(1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企 業 ・ 団 体 名 | 金額区分 |
| １ |  |  |
| ２ |  |  |
| ３ |  |  |
| ４ |  |  |
| ５ |  |  |
| ６ |  |  |
| ７ |  |  |
| ８ |  |  |
| ９ |  |  |
| 10 |  |  |

金額区分：①100万円以上　②500万円以上　③1000万円以上

８．企業などが提供する寄附講座　（有　・　無）

　　　（企業などからの寄附講座に所属している場合に記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企 業 ・ 団 体 名 | 寄附講座の名称 | 設置期間 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |

　　＊実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載

９．その他の報酬（研究とは直接に関係しない旅行、贈答品など）　（有　・　無）

（１つの企業・団体から受けた報酬が年間５万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企 業 ・ 団 体 名 | 報 酬 内 容 | 金額区分 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |

金額区分：①5万円以上　②20万円以上

記載項目数が足りない場合は欄を増やすか、別紙にご記入ください。

**B. 申告者の配偶者、一親等内の親族、または収入・財産的利益を共有する者の申告事項**

**該当する方の□にレをお付けください。**

**□すべて申告事項無し：こちらにレをお付けの場合は下記項目の記入は必要ございません。**

**□申告事項有り：下記の該当項目にご記入ください。無い項目には「無」にレを付けてください。**

１．企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額　（有　・　無）

（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 該 当 者 氏 名 | 申告者との関係 | |
| 企 業 ・ 団 体 名 | 役 職 (役員･顧問など) | 金額区分 |
| 例 | ○○ △△（氏名） | 妻 | |
| ○○製薬会社 | 取締役 | ② |
| １ |  |  | |
|  |  |  |
| ２ |  |  | |
|  |  |  |

金額区分：①100万円以上　②500万円以上 ③1000万円以上

２．株の保有と、その株式から得られる利益（1年間の本株式による利益）　（有　・　無）

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 該 当 者 氏 名 | | 申告者との関係 | |
| 企 業 名 | 持ち株数 | 申告時の株値（一株あたり） | 金額区分 |
| 例 | ○○ △△（氏名） | | 妻 | |
| ○○製薬会社 | 1000 | 1000円 | ① |
| １ |  | |  | |
|  |  |  |  |

金額区分：①100万円以上　②500万円以上　③1000万円以上

３．企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬　（有　・　無）

（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 該 当 者 氏 名 | | 申告者との関係 | |
| 企 業 ・ 団 体 名 | 特 許 名 | | 金額区分 |
| 例 | ○○ △△（氏名） | | 妻 | |
| ○○コーポレーション | 医療用検査試薬およびその製造方法 | | ① |
| １ |  | |  | |
|  |  | |  |

金額区分：①100万円以上　②500万円以上　③1000万円以上

誓約：私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の◎◎学会での職務遂行上で妨げとなる、これ以外の

利益相反状態は一切ありません。なお、本申告書の内容は，社会的・法的な要請があった場合は、公開することを承認します。

申告日（西暦）　　　　　年　　　 　月 　　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申告者署名

受付番号：

（本申告書は、任期満了、あるいは委員の委嘱撤回の日から５年間保管されます）

**自己申告書の欄が足りない場合に記入出来なかったものについてご記入ください。　　　（別 紙）**

申　告　者　氏　名　：

＜申告事項＞

１．企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額

２．株の保有と、その株式から得られる利益（就任時前年度1年間の本株式による利益）

３．企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬

４．企業や営利を目的とした企業や団体より、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）

５．企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料

６．企業や営利を目的とした団体が提供する研究費

７．企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄附金

８．企業などが提供する寄附講座

９．その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申告者　(A・B) | 申告  番号 | 企業・団体名 | 適用（役職・特許名・研究費種類など）  ＊２の場合は持ち株数および株価を記載 | 金額区分  （各項目を参照して下さい） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

＊記載項目数が足りない場合はコピーしてください。